

岩手県職員採用 I 種試験（一般行政 B） 論文試験等課題（過去 5 年間）

<p>令和 5 年度</p>	<p>〔アピールシート課題（先行実施枠・通常枠 共通）〕</p> <p>あなたのこれまでの学びや経験の中で身につけた知識や能力は何か。それを県政のどのような分野において、どのように生かすことができるかということについて、1,000字以内で具体的に述べなさい。</p> <p>〔一般行政 B 論文（先行実施枠）〕</p> <p>令和 5 年 1 月にニューヨーク・タイムズ紙の「2023 年に行くべき 52 か所」で盛岡市が紹介されたことなどもあり、岩手県が国内外から大きく注目されています。</p> <p>そこで、あなたの考える本県の観光に関する課題を挙げ、その課題を解決するために県として必要な取組は何か、具体的に論じなさい。</p> <p>〔一般行政 B 論文（通常枠）〕</p> <p>岩手県では、大雨や地震などの自然災害等のリスクに対応するため、今後起こり得る大規模な自然災害に備え、防災・減災対策を進める必要があります。</p> <p>そこで、あなたの考える災害のリスクに対応する安全・安心な地域づくりに関する課題を挙げ、その課題を解決するために県として必要な取組は何か、具体的に論じなさい。</p>
<p>令和 4 年度</p> <p>※令和 4 年度までは「民間経験者等向け」として実施。</p>	<p>〔アピールシート課題〕</p> <p>これまでの職務経験の中でどのようなことに取り組み、そこからどのようなスキルを身につけたか、また、それを県政のどのような分野において、どのように生かすことができるかということについて、1,000字以内で具体的に述べなさい。</p> <p>〔一般行政 B 論文〕</p> <p>政府は、デジタルの力を活用して地方活性化を図る「デジタル田園都市国家構想」の実現を目指しています。</p> <p>そこで、あなたの職務経験を踏まえ、デジタルの力を活用することで、地方の課題解決につながる取組を 1 つ挙げ、その具体的な内容と解決策についてあなたの考えを論じなさい。</p>
<p>令和 3 年度</p>	<p>〔アピールシート課題〕</p> <p>あなたのこれまでの職務経験の中でどのような能力やスキルをどのようにして磨いたのか、また、その能力やスキルを県政のどのような分野において、どのように発揮できるかということについて、1,000字以内で具体的に述べなさい。</p> <p>〔一般行政 B 論文〕</p> <p>岩手県では、若年層を中心とした県外への転出超過の傾向が続いていますが、このことについて、岩手県の現状における具体的な課題を挙げ、その解決策についてあなたの考えを論じなさい。</p>

<p>令和2年度</p>	<p>〔アピールシート課題〕</p> <p>あなたのこれまでの職務経験の中で得た自分の強みは何か。その強みをどのようにして得たか述べるとともに、県政のどのような分野において、どのように力を発揮できるか、具体的に1,000字以内（空白欄含む）で述べなさい。</p> <p>〔一般行政B論文〕</p> <p>本県は、東日本大震災津波の被災県として、日本そして世界の防災力の向上に貢献できるよう、これまで国内外からいただいた多くの復興支援に対する感謝を示すとともに、東日本大震災津波の事実を踏まえた教訓を伝承し、復旧・復興の取組や防災・減災の最先端地域としての三陸の姿を広く国内外に発信していくことが求められています。</p> <p>そこで、復旧・復興の取組や防災・減災の最先端地域としてどのような取組が必要か、具体的な課題を1つ挙げ、その解決策についてあなたの考えを論じなさい。</p>
<p>令和元年度</p>	<p>〔アピールシート課題〕</p> <p>あなたのこれまでの職務経験は、県政のどのような分野において、どのように力を発揮することができるか、具体的に1,000字以内（空白欄含む）で述べなさい。</p> <p>〔一般行政B論文〕</p> <p>人口減少問題は、様々な要因によって引き起こされているものであり、その要因の根底にある「住みにくさ」「学びにくさ」「働きにくさ」「結婚しにくさ」などのあらゆる「生きにくさ」を、「住みやすさ」「学びやすさ」「働きやすさ」「結婚しやすさ」に転換し、多くの人々が「住みたい、働きたい、帰りたい」と思える岩手を創っていく必要があります。</p> <p>そこで、多くの人々が「住みたい、働きたい、帰りたい」と思える「希望郷いわて」実現のために、県行政の視点からどのような取組が必要か、具体的に論じなさい。</p>